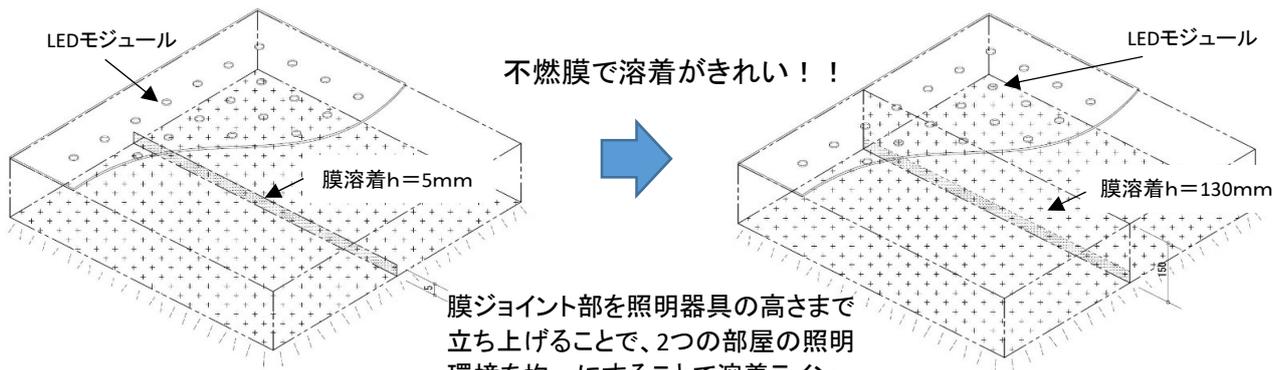


超特大 溶着ラインが目立たない光膜天井

膜天井

最近の傾向として、光膜天井の大型化を希望されるデザイナーが多くなってきています。しかしながら、現在使用されている不燃の膜材料は、生地巾が2Mしかなく大型の光膜天井を施工する場合は、如何にジョイント(溶着)を目立たなくするか？がテーマになっています。一部のショールームや店舗で、海外品の膜を使用しているケースがありますが、実際には国内の消防法では不燃膜を使用するしかありません。今回、トニーで開発された新接合方式は、従来の溶着方法に比べて、光を通すと殆ど溶着ラインが目立ちません。



膜ジョイント部を照明器具の高さまで立ち上げることで、2つの部屋の照明環境を均一にすることで溶着ラインを目立ちにくくしました。

大型光膜パネルの実施例



株式会社トニー



株式会社トニーは、「光と膜」をテーマに創造的な製品を開発しています。

〒242-0001
 神奈川県大和市下鶴間2767-34
 東京営業所
 〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-26-5/パロール代々木220号室

TEL: 046-271-3222
 FAX: 046-271-3223
 E-mail: tony@tony-net.com
 URL: <http://www.tony-net.com>